令和7年さいたま市議会12月(11月繰上げ)定例会議案

議案第179号

令和7年度さいたま市病院事業会計補正予算(第2号)

(総 則)

第1条 令和7年度さいたま市病院事業会計の補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。

(収益的収入及び支出)

第2条 令和7年度さいたま市病院事業会計予算(以下「予算」という。)第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

		収	入	(単位 千円)
科	目	既決予定額	補正予定額	計
第1款	病院事業収益	25, 865, 771	22, 586	25, 888, 357
第 2 項	医業外収益	2, 943, 196	22, 586	2, 965, 782

		支	出	(単位 千円)
科	目	既決予定額	補正予定額	計
第1款	病院事業費用	28, 793, 600	434, 829	29, 228, 429
第1項	医業費用	27, 780, 402	434, 829	28, 215, 231

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第3条 予算第9条に定めた議会の議決を経なければ流用することのできない経費のうち (1)給与費を14, 446, 609千円に改める。

令和7年11月26日提出

さいたま市長 清水 勇人

 補
 正
 予
 算
 説
 明
 書

令和7年度さいたま市病院事業会計予算実施変更計画

収益的収入及び支出

収	(単位	千円)
---	-----	-----

	款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	病院事	業収益		25, 865, 771	22, 586	25, 888, 357	
	2 医 業 :	外収益		2, 943, 196	22, 586	2, 965, 782	
			5 その他医業外収益	136, 822	22, 586	159, 408	

									Ī	と		出		(単位 千円)
	款		項								既決予定額	補正予定額	計	備 考
1	病 院	事	業 費	用							28, 793, 600	434, 829	29, 228, 429	
	1 医	業	費	用							27, 780, 402	434, 829	28, 215, 231	
					1	給		与		費	14, 069, 598	377, 011	14, 446, 609	人件費
					3	経				費	5, 203, 796	47, 551	5, 251, 347	建物・システム等管理委 託事業等
					6	研	究	研	修	費	65, 203	10, 267		医師等の研究・研修事業

令和7年度さいたま市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書 (令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

	Martin vertil	(単位 千円)
1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	△ 3, 340, 072
	減価償却費	2, 628, 623
	固定資産除却費	8, 411
	賞与引当金の増減額(△は減少)	20, 425
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	21, 000
	長期前受金戻入額	△ 685, 584
	受取利息及び受取配当金	\triangle 1
	支払利息	69, 504
	未収金の増減額(△は増加)	760, 013
	未払金の増減額(△は減少)	297, 533
	たな卸資産の増減額(△は増加)	4, 771
	前払費用の増減額(△は増加)	135
	長期前払消費税の増減額(△は増加)	148, 927
	小計	△ 66, 315
	利息及び配当金の受取額	1
	利息の支払額	△ 69, 504
	業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 135, 818
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 291, 292
	無形固定資産の取得による支出	0
	有形固定資産の売却による収入	1
	国庫補助金等による収入	1
	一般会計からの繰入金による収入	671, 292
	投資活動によるキャッシュ・フロー	380, 002
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	一時借入れによる収入	3, 500, 000
	一時借入金の返済による支出	\triangle 3, 137, 519
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	199, 900
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	\triangle 1, 522, 437
	リース債務の返済による支出	\triangle 71, 644
	一般会計からの出資による収入	97, 205
	寄附金収入	100
	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	x14为10判1によるイヤンシュ・フロー	△ 934, 395
	資金増加額(又は減少額)	△ 690, 211
	資金期首残高	698, 711
	資金期末残高	8, 500

1 総 括

区		分	耶		数				給			
		刃	特易	削 職	一般職	Ì	報	酬		給	彩	ŀ
補	ar:	<i>3</i> 44		人	(157)	人		千	円			千円
衎	正	後			1, 281					5,	159,	672
壮		<u></u> 44:			(131)							
補	正	前			1, 296					5,	000,	1 5 8
比		較			(26)							
ᄯ		料X			△15						159,	5 1 4

※()は、パートタイム会計年度任用職員

	F A	管 理 職	初 任 給	扶養	地 域	住 居	通勤	特殊勤務
	区分	手 当	調整手当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当
	補正後	千円						
手当の	無 止 仮	45, 876	606, 371	78, 519	804, 452	113, 468	126, 342	581, 653
内 訳	補正前							
	1111 工. 刊	50, 988	583, 474	81, 744	781, 418	112, 409	128, 671	575, 548
	比較							
	九 収	△ 5, 112	22, 897	△ 3, 225	23, 034	1,059	△ 2,329	6, 105

明細書

与	費	\ /-	\$	石	4 il	費	Δ.	計	備	考
手 当	計	伝	疋	伸	小儿	其	合	ĦΓ	7)用	4
千円	千円					千円		千円		
6, 819, 321	12, 287, 614						14,	446,609		
6, 601, 824	11, 910, 603						14,	069, 598		
217, 497	377,011							377, 011		

	時間外	夜間勤務	宿日直	管理職員特別	期末	勤勉	退職	児童
亅	勤務手当	手 当	手 当	勤務手当	手 当	手 当	手 当	手 当
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	1, 467, 052	139, 102	19, 127	1, 642	1, 320, 845	1, 110, 930		66, 810
	1, 379, 112	126, 997	18, 378	3, 552	1, 276, 536	1, 072, 290		73, 575
	87, 940	12, 105	749	△ 1,910	44, 309	38, 640		\triangle 6, 765

ア 会計年度任用職員以外の職員

区		分	職	ļ	員 数	ζ			給		
		カ	特別	職	一般	職	報	酬	給	彩	ŀ
補	正	後		人	1, 1	人 4 8		千円	4,	661,	千円 085
補	正	前			1, 1	6 8			4,	535,	7 0 8
比		較				2 0				125,	3 7 7

	区 八	管 理 職	初 任 給	扶 養	地 域	住 居	通勤	特殊勤務
	区分	手 当	調整手当	手 当	手 当	手 当	手 当	手 当
	補正後	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
手当の	州 止 仮	45, 876	458, 501	78, 519	725, 996	113, 468	112, 444	581, 653
内 訳	補正前							
	11 工 刊	50, 988	438, 768	81, 744	708, 268	112, 409	116, 328	575, 548
	比較							
	12	△ 5, 112	19, 733	\triangle 3, 225	17, 728	1, 059	△ 3,884	6, 105

イ 会計年度任用職員

	区		分		職	ļ	数数			給		
			<i>)</i>	特	別	職	一般職	報	酬	給	料	ŀ
	補	正	後			人	(157)人 133		千円		498,	千円 5.8.7
H	 補	正					(131)				400,	001
	THI	111-	Hil				1 2 8				464,	4 5 0
	比		較				(26)					
	70		+50				5				34,	1 3 7

※ ()は、パートタイム会計年度任用職員

	区八	初 任 給	地域	通勤	時間外	夜間勤務	宿日直	期末
	区 分	調整手当	手 当	手 当	勤務手当	手 当	手 当	手 当
	補正後	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
手当の	佣丘饭	147, 870	78, 456	13, 898	389, 911	3, 729	2, 797	117, 033
内 訳	補正前	144, 706	73, 150	12, 343	370, 209	3, 913	1, 902	114, 010
	比較	3, 164	5, 306	1, 555	19, 702	△ 184	895	3, 023

与	費	沙:	定	垣	≨ıl	弗	合	計	備	考
手 当	計	石	足	佃	小山	其	П	ĒΙ	7/HI	45
千円	千円					千円		千円		
5, 948, 111	10, 609, 904						12,	488, 197		
5, 766, 737	10, 303, 153						12,	181, 446		
181, 374	306, 751							306, 751		

時間外	夜間勤務	宿日直	管理職員特別	期末	勤勉	退職	児 童
勤務手当	手 当	手 当	勤務手当	手 当	手 当	手 当	手 当
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
1, 077, 141	135, 373	16, 330	1,642	1, 203, 812	1, 012, 499		66, 810
1, 008, 903	123, 084	16, 476	3, 552	1, 162, 526	976, 521		73, 575
68, 238	12, 289	△ 146	△ 1,910	41, 286	35, 978		\triangle 6, 765

与	費	法 定 福 利 費	合 計	備考
手 当	計	(古) (注) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日		1)用 45
千円	千円	千円	千円	
871, 210	1, 677, 710		1, 958, 412	
835, 087	1, 607, 450		1, 888, 152	
36, 123	70,260		70,260	

勤勉	退職
手 当	手 当
千円	千円
98, 431	
95, 769	
2,662	

2 給料及び手当の増減額の明細

区	分	増	減	額	増	減	事	由	別	内	訳
給	料			千円	給与改	定に伴	う増減な	分		1 7	千円 7,930
乔口	7 47		159	, 514	₹ <i>0.</i>)他の増	創減分			Δ1	8, 416
手	此		9 1 7	7, 497	給与改	定に伴	う増減	分		18	8, 573
7	П		211	, 401	その	の他の増	曾減分			2	8, 924

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

	区	分	医療職(1)	医療職(2)
7 年 1	0 月 1 日	平均給料月額(円)	477,611	306, 977
		平均給与月額(円)	1, 366, 008	471, 391
現	在	平均年齢(歳)	43.3	37.2
6 年 1	0 月 1 日	平均給料月額(円)	472,694	294, 993
		平均給与月額(円)	1, 378, 145	459, 135
現	在	平均年齢(歳)	43.7	37.2

説	明	備	考
		本年度の給与改定 給料の改定率 3.129 実施時期 令和7年4月	ó]
職員構成の変動等			
		初任給調整手当の支給額の改定 期末手当支給率の改定 勤勉手当支給率の改定	
職員構成の変動等			

医療職(3)	行政職	技能職
3 1 4, 1 0 7	336, 686	354, 540
455, 392	5 1 7, 0 7 1	450, 751
35.8	41.5	56.5
299, 553	329,600	355, 250
434, 580	503, 209	456,834
35.4	41.2	56.3

(2) 級別職員数

□ /\		医療職(1)			医療職(2)			
区 分	級	職員数	構成比	級	職員数	構成比		
		人	%		人	%		
	1級	1 6	11.9	1級	2 8	14.7		
	2級	6 1	45.5	2級	1 0 4	54.8		
	3級	2 5	18.7	3級	4 1	21.6		
7年10月1日現在	4級	2 8	20.9	4級	1 2	6.3		
1410711496压	5級	4	3. 0	5級	5	2. 6		
				6級	0	0.0		
	計	1 3 4	100.0	計	1 9 0	100.0		
		人	%		人	%		
	1級	1 9	15.1	1級	3 2	17.5		
	2級	5 1	40.5	2級	9 6	52.4		
6年10月1日現在	3級	3 0	23.8	3級	3 8	20.8		
	4級	2 3	18.2	4級	1 1	6. 0		
	5級	3	2. 4	5級	6	3. 3		
				6級	0	0.0		
	計	1 2 6	100.0	計	183	100.0		

医療職(3)		行政職			技能職			
級	職員数	構成比	級	職員数	構成比	級	職員数	構成比
	人	%		人	%		人	%
1級	192	23.8	1級	9	14.3	1級	0	0. 0
2級	3 9 2	48.7	2級	1 7	27.0	2級	0	0. 0
3級	1 5 5	19.2	3級	2 6	41.3	3級	5	100.0
4級	6 1	7. 6	4級	4	6. 3			
5級	5	0.6	5級	4	6. 3			
6級	1	0. 1	6級	2	3. 2			
			7級	1	1. 6			
			8級	0	0. 0			
計	8 0 6	100.0	計	6 3	100.0	計	5	100.0
	人	%		人	%		人	%
1級	2 3 0	28.5	1級	1 1	17.5	1級	0	0. 0
2級	3 6 1	44.8	2級	1 4	22.2	2級	0	0. 0
3級	1 5 0	18.6	3級	2 8	44.4	3級	6	100.0
4級	5 9	7. 4	4級	3	4. 8			
5級	5	0.6	5級	4	6. 3			
6級	1	0. 1	6級	2	3. 2			
			7級	1	1. 6			
			8級	0	0. 0			
計	8 0 6	100.0	計	6 3	100.0	計	6	100.0

令和7年度さいたま市病院事業予定貸借対照表 (令和8年3月31日)

(単位 円) 資 産 \mathcal{O} 部 1 固定資産 (1) 有形固定資産 地 1, 547, 993, 553 口建 物 32, 351, 260, 448 減価償却累計額 22, 565, 327, 387 \triangle 9, 785, 933, 061 ハ構 築 物 3, 104, 719, 635 減価償却累計額 △ 761, 695, 432 2, 343, 024, 203 械 備 品 10, 653, 572, 979 減価償却累計額 \triangle 9, 132, 051, 830 1, 521, 521, 149 ホ車 11,851,367 減価償却累計額 \triangle 9, 878, 699 1,972,668 ヘリ ー ス 資 91, 146, 180 △ 52, 066, 942 減価償却累計額 39, 079, 238 ト建 設 仮 勘 定 13, 195, 001 チそ の 他 備 3, 250, 000 品 有形固定資産合計 28, 035, 363, 199 (2)無形固定資産 イ電 話 加 入 権 240,900 ロリース資産 98, 970, 962 ハソフトウェア 416,639 無形固定資産合計 99, 628, 501 (3) 投資その他の資産 イ破産更生債権等 212, 050, 245 貸倒引当金 0 △ 212, 050, 245 口長期前払消費税 1, 769, 102, 790 投資その他の資産合計 1, 769, 102, 790 固定資産合計 29, 904, 094, 490 流動資産 (1) 現金預金 イ現 8,500,000 金 口預 金 現金預金合計 8,500,000 (2) 未 収 金 イ医業 未収金 2, 936, 872, 180 口医業外未収金 98, 306, 930 3, 035, 179, 110 未収金合計 (3) 貯蔵品 イ薬 76, 691, 560 品 口診 24, 560, 925 療 材 ハその他貯蔵品 247, 581 貯 蔵 品 合 101, 500, 066 (4)前 払 費 用 イ前 費 5,860,083 払 前払費用合計 5,860,083 流動資産合計 3, 151, 039, 259

資

産

合

計

33, 055, 133, 749

3 固 定 負 債				
(1)企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		05 004 001 500		
	-	25, 004, 801, 583	05 004 004 500	
企業債合計			25, 004, 801, 583	
(2) リース債務			95, 092, 580	
(3)引 当 金				
イ退職給付引当金		3, 593, 089, 540		
引 当 金 合 計			3, 593, 089, 540	
固定負債合計				28, 692, 983, 703
4 流 動 負 債				
(1) 一時借入金			362, 481, 230	
(2) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		1, 581, 726, 337		
企業債合計	•	1, 001, 120, 001	1, 581, 726, 337	
(3) リース債務			56, 762, 640	
			50, 702, 040	
(4) 未 払 金		0 000 074 005		
イ医業 未 払 金		2, 090, 974, 225		
口その他未払金	-	5, 946, 820		
未払金合計			2, 096, 921, 045	
(5) 前受収益			71, 500	
(6)引 当 金				
イ賞 与 引 当 金	-	935, 462, 000		
引 当 金 合 計			935, 462, 000	
(7) その他流動負債				
イ預 り 金	-	6, 267, 040		
その他流動負債合計			6, 267, 040	
流動負債合計				5, 039, 691, 792
5 繰 延 収 益				
(1)長期前受金				
イ受贈財産評価額	9, 122, 767			
収益化累計額	△ 7,784,129	1, 338, 638		
口国 庫 補 助 金	209, 782, 000			
収益化累計額	<u>△</u> 128, 453, 554	81, 328, 446		
ハ県補助金	222, 808, 232			
収益化累計額	△ 163, 894, 948	58, 913, 284		
二市 補 助 金	6, 716, 500	, ,		
収益化累計額	△ 6, 224, 112	492, 388		
ホ他 会 計 補 助 金	5, 183, 912, 234	102,000		
収益化累計額	△ 4, 788, 949, 733	394, 962, 501		
へ他 団 体 補 助 金	2, 332, 000	334, 302, 301		
収益化累計額		0		
	<u>△ 2, 332, 000</u>	Ü		
下寄 附 金	6, 482, 700	9 076 040		
収益化累計額	△ 3, 406, 660	3, 076, 040	E40 111 007	
長期前受金合計			540, 111, 297	F10 411 00=
繰延収益合計			-	540, 111, 297
負 債 合 計			=	34, 272, 786, 792

資本の部

6 資 本 金 9,378,558,290

7 剰 余 金

(1) 資本剰余金

 イ受贈財産評価額
 3,250,000

 資本剰余金合計
 3,250,000

(2) 利益剰余金

イ 当年度未処理欠損金 利益剰余金合計 剰 余 金 合 計 資 本 合 計 負債資本合計 10, 599, 461, 333

△ 10, 599, 461, 333

注記

- 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 - (1) 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法によっている。(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく 簿価切下げの方法により算定。)

- (2) 固定資産の減価償却方法
 - イ 有形固定資産(リース資産を除く。)
 - (イ) 減価償却の方法 定額法による。
 - (ロ) 主な耐用年数

建物15~47 年構築物10~30 年器械備品4~20 年車両5 年

- ロ 無形固定資産(リース資産を除く。)
 - (イ) 減価償却の方法 定額法による。
 - (p) 主な耐用年数ソフトウェア 5年
- ハ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

- (3) 引当金の計上方法
 - イ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

口 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給、並びにこれらに係る法定福利費の支出に備えるため、当年 度末における支給見込額に基づき当年度の負担に属する額を計上している。

ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式を採用し、控除対象外消費税等については原則として 当該事業年度の費用としている。また、固定資産に係る控除対象外消費税等については長期前払消費 税勘定に計上し、発生の翌年度以降、次の期間で均等償却を行っている。 イ 有形固定資産(リース資産を除く。)

建物 10~20年

構築物 10~20 年

 器械備品
 5年

 車両
 5年

ロ 無形固定資産(リース資産を除く。)

ソフトウェア 5年

ハ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間

- 2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記 該当事項なし。
- 3 予定貸借対照表に関する注記

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は13,334,599,008円である。

4 セグメント情報に関する注記

さいたま市病院事業の報告セグメントの区分は単一であるため、記載を省略している。

5 減損損失に関する注記

該当事項なし。

6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

リース取引の処理方法

所有権移転ファイナンス・リース取引及びリース料総額が300万円を超える所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借 取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

7 重要な後発事象に関する注記

該当事項なし。

- 8 その他の注記
 - (1) 引当金の取崩し
 - イ 退職給付引当金

当年度において、退職給付引当金 337, 132,000 円を取り崩す。

口 賞与引当金

当年度において、賞与引当金 915,037,000 円を取り崩す。

(2) 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法 第 234 条の 3 に基づく長期継続契約に係るものは次の金額である。

短期リース債務 21,603,120円

長期リース債務 23,516,240円

計 45,119,360円